

令和2年5月12日

福岡県水泳連盟関係各位

(一社) 福岡県水泳連盟

## 緊急事態宣言延長にともなう活動自粛の徹底について

標題について周知のことと認識しておりますが、政府より緊急事態宣言が5月31日まで延長と表明されました。

そのなかで福岡県は引き続き「特定警戒都道府県」に指定されております。

各団体におかれましては休業ならびに練習会の中止をご理解のうえご協力いただいているものと確信しておりました。

つきましてはこの度、匿名ではありますが福岡県水泳連盟宛てに「極秘で練習会を行っているスクール名」の報告がありました。

極力8割の接触回避を余儀なくされた緊急事態宣言においてあるまじき活動と無責任な指導者との批判を重く受け止めなければなりません。

緊急事態宣言解除後の試合・大会において、練習できていない選手との不平等も問題視されかねません。

福岡県水泳連盟としては、この度の報告を受け先ずはスクール当該選手・児童が批判や誹謗中傷の対象にならないようプライバシー保護も考慮しなければならないと懸念しています。

一部の活動が全体への影響となりうることを再認識のうえ更なる徹底と厳守に努めていただきますよう強くお願い申し上げます。

関係各位のご意見は多々おありかと思っておりますが、連盟内の情報共有でこの局面を乗り切りたいと考えております。

何卒ご理解のうえご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。